

第22回五戸町産業と文化まつり
第9回五戸地方農産物品評会

11月3日(金)～5日(日)
五戸ドーム、町立公民館

「バーベキューならパパに任せろ！」
夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり



◆主な内容◆

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| ・第38回五戸町民運動会 ————— ② | ・介護予防「うつ病について」 ————— ⑦ |
| ・夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり — ③ | ・五戸総合病院「病院まつり」開催 ——— ⑧ |
| ・町議会 第29回定例会 ————— ④⑤ | ・11月は児童虐待防止推進月間 ————— ⑨ |
| ・産業と文化まつり開催 ————— ⑤ | ・農業用免税軽油の申請受付について ——— ⑩ |
| ・国民健康保険改正のお知らせ ——— ⑥ | ・郷土探訪「古里の巨樹を訪ねて(五戸)」 — ⑫ |

切谷肉子-4V3

第38回

五戸町民運動会



秋晴れとなった9月24日、第38回五戸町民運動会がひばり野公園陸上競技場で開催されました。

各町内13チームと三沢基地海軍通信保安大隊から参加した選手たちは、家族や地元の応援を背に、全21種目の競技にさわやかな汗を流しました。結果は、百足競走に消防車姿で出場（出動？）し、会場中の視線をさらった切谷内チームが、3年連続で優勝旗を手にしました。



■大会の結果
 総合優勝切谷内 第5位 姥川
 第2位 上市川 第6位 豊間内
 第3位 倉石 第7位 上大町
 第4位 川原町
 ベストリレー男子優勝 切谷内
 女子優勝 倉石
 リレー総合優勝 切谷内
 マラソン男子優勝 佐々木悠悟
 女子優勝 田中実樹



送球フォームもみっちり指導

五戸町出身の元プロ野球選手・徳武定祐さん（元中日）ら6人の講師を迎えた少年野球教室が9月29日、ひばり野公園で開催されました。当日は、五戸町と新郷村の小・中・高校生143人が参加。往年の名選手たちの直接指導を受け、捕球や投球、バッティングなどを熱心に練習していました。

目指せプロ野球！ 徳武定祐少年野球教室

このほど、防犯対策の一環として、県警の認可を得た町の公用車と上市川地区防犯協会の車両計5台に青色回転灯が装着され、町内のパトロールが開始されました。

9月20日に行われた出動式では、五戸地区防犯協会長の三浦正名町長が「犯罪の未然防止、子どもたちの安全確保、住民の防犯意識向上への効果を期待します。」とあいさつ。上市川地区防犯協会の佐々木一春会長と川内中学校JUN Pチーム3人が、防犯宣言を述べました。また、(有)デザイン21（豊川喜光社長）から、車に張る「子ども安全パトロール」ステッカー100枚、子どものかばん用反射シール500枚が寄贈されました。



役場前を出発するパトロール車

安心・安全のまちづくり 青色回転灯で防犯パトロール

幻の味に舌鼓

夢の森収穫感謝祭

倉石牛肉まつり



2日目は、前日と打って変わって青空が広がる絶好の行楽日和。メインの倉石牛バーベキューパーティーには、町内外から大勢の家族連れや観光客が訪れ、国内最高峰の評価を受けた「幻の味」を楽しみました。

また、この日は青森放送のラジオ番組「あおもりTODAY・月曜ラジオバザール」の公開生放送も行われました。司会者は歌手の麻生詩織さんと



倉石牛生産者の皆さんもラジオ番組に生出演

夏目浩光アナウンサー。倉石牛生産者へのインタビューや地元特産品が当たるクイズなどを交えた軽妙なトークで会場を盛り上げました。

夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつりが10月8日と9日の2日間、小渡平公園で開催されました。

大雨の影響で初日の主要行事は中止。前売券と牛肉・野菜との引き換え、精肉販売、第2回町民グラウンド・ゴルフ大会のみが行われました。客足が心配されましたが、用意された牛肉のほぼすべてが引き換えられました。



任命証を手にする麻生さんと久保助役

麻生詩織さん 倉石牛肉大使に任命

麻生さんは平成12年に旧倉石村から「紅玉の里・倉石」をピアーする紅玉大使に任命されていますが、今回の生放送の中で本人から「ぜひ倉石牛も」という話が急浮上。翌週の同番組の中で久保晴一助役が任命証を交付し、倉石牛肉大使も務めていただくことになりました。

災害時一人も見逃さない運動

民生委員・児童委員の取り組みをビデオ収録

災害時、一人暮らしの高齢者や障がい者がとり残されないように。民生委員・児童委員による「災害時一人も見逃さない運動」が全国的に進められる中、同運動を解説する教材ビデオの収録が五戸町で行われました。

ビデオでは、全国でも先駆的な4つの民生委員・児童委員協議会（民児協）の取り組みを紹介。このうち五戸町では、運動の第1段階として、「災害時における民児協の役割」を話し合う様子が撮影されました。ビデオは10月26日



五戸町民児協の定例会の様子が収録されました

27日開催の全国民児協大会で披露されるほか、全国各市区町村の民児協に配布されます。

スポクラサッカー女子が 県大会優勝



県大会で優勝した五戸町スポーツクラブのメンバー

五戸町スポーツクラブのサッカー・ガールズカテゴリー（中学生女子）が9月23日、三沢市で行われた第10回全日本女子ユース（U-18）サッカー選手権青森県大会で優勝しました。3チームで争われたリーグ戦でほか2つが高校生チームという中、見事2勝を挙げ、10月28・29日に秋田県で開催される東北大会への切符を手に入れました。

12月4日～10日は第58回人権週間です

重点目標 育てよう一人一人の人権意識 ～思いやりの心・かけがえのない命を大切に～

◆人権に関する相談窓口 相談無料・秘密厳守

青森地方法務局八戸支局	24-3346	
子どもの人権110番	0570-070-110	
女性の人権ホットライン	0570-070-810	
五戸町人権擁護委員	沼畑 清	62-3249
	久保 正	77-2593
	石渡 幹郎	67-2906
	川崎 光雄	68-3184
	原 博	68-2084
	高谷 富士男	77-3094
川村 テル	62-2805	

特設人権相談のお知らせ

日時 12月5日(火)13:30～16:00
場所 町立公民館
相談員 五戸町人権擁護委員

人権擁護委員が変更になりました

長年、人権擁護委員を務めてきた高奥恵さんがこのたび退任し、10月1日付で川村テルさんが新たに委嘱されました。法務大臣が委嘱する同委員は、戸籍・登記・金銭問題など人権についての身近な相談相手です。口頭・電話・手紙などでお気軽にご相談ください。

新・人権擁護委員



川村 テル
五戸町字新丁27



退任に当たり法務大臣感謝状の贈呈を受ける高奥恵さん

平和を願い 戦没者追悼式

戦争で尊い命を失った町出身者700余柱の御霊を悼む五戸町戦没者追悼式が9月29日、町立公民館でしめやかに執り行われました。

式には遺族ら約300人が出席。黙とうに続き、三浦正名町長が式辞を、五戸町遺族会の佐々木定男会長らが追悼のことばを述べました。出席者は、幾多の犠牲の上にある今日の平和への思いと「二度と過ちを繰り返さない」という誓いを胸に、霊前に菊の花を供えて戦没者の冥福を祈りました。



霊前に菊の花を供える遺族の皆さん

議会ニュース

町議会定例会(第29回)が9月7日から14日まで8日間の会期で開催されました。今回の議会で可決された25件の議案のうち、主なものを紹介します。

▼町道の路線の認定について

一般国道454号扇田地区道路改良事業の完成により、県から移管された路線を町道に認定しました。

▼五戸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例(一部改正)

国の規則の一部改正に伴い①有給の休息時間(午前10時・午後3時からそれぞれ15分間)を廃止②育児・介護を行う職員の早出遅出勤務の対象範囲を拡大し、学童保育に託児している小学生の子を迎えに行く場合にも利用できるようにしました。

▼五戸町乳幼児医療給付条例(一部改正)

これまでは保険のきかない医療をうけた場合、診療料なども保険の適用外となり、全額自己負担となっていました。国民健康保険法の一部改正に伴い、保険のきかない医療と大きく医療をセットにした混合医療費の保険給付ができるように改めました。

▼五戸町国民健康保険条例(一部改正)

改正内容については6ページをご覧ください。

▼平成18年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ3億9,531万1千円を追加し、予算総額を94億5,238万3千円としました。
歳出の主なものは次のとおりです。

- ・倉石地域振興公社出資金 1,017万円
- ・同公社長期借入金返済補助金 △1,017万円
- ・日常生活用具給付費補助金 227万円
- ・経過的デイサービス事業補助金 495万円
- ・障がい者自立支援給付費 2,815万円

五戸町子育てメイト
冬の親子クラブ

クリスマス会



前回のクリスマス会

日時 12月1日(金) 10:00~12:00
場所 町立公民館 小ホール
対象 0歳~就学前の子どもと保護者
 (祖父母の方も大歓迎)
参加費 1人100円(おやつ代)
申し込み 11月24日(金)までに各地区の子育てメイトか
 役場福祉課 TEL62-2111内線253まで

第22回 五戸町産業と文化まつり 第9回 五戸地方農産物品評会



11/3(金)・4(土)・5(日)
9:00~16:00(5日は15:00まで)

○産業まつり会場 **五戸ドーム**

五戸地方農産物品評会 商工大バザール 緑日横丁
 菊花・盆栽展 農産物販売(りんご・秋野菜) 
 ふるさとの味コーナー 花き販売 つきたての餅即売
 イベントコーナー 長芋・花の種無料プレゼント ほか

○文化まつり会場 **町立公民館**

小・中学校音楽会(3日9:30~) 
 芸能発表会(4日14:00~ 5日9:30~)
 幼・小・中児童生徒作品展
 文化展(陶芸 生け花 絵画 押し花 押し絵 表装
 裂織 絵手紙 書道 水墨画 写真コンテスト ほか)

※期間中は両会場間を無料バス運行



飲酒運転追放をピーアールする安全協会青年部の皆さん

「飲酒運転追放」「夕暮れ時の
 早め点灯」などを来場者に
 ピーアールしました。

大会では「交通安全運動の
 強力な推進」について県知事・
 県警察本部長・県交通安全協
 会長の連名メッセージが、三
 浦会長から三浦正名町長に伝
 達されました。式典後のアト
 ラクションでは、同協会の各
 支部などが歌や踊りを通じて

五戸地区交通安全協会(三
 浦俊哉会長)では、秋の全国
 交通安全運動期間に合わせて
 9月22日、18回目を数える五
 戸地区交通安全大会を開催し
 ました。

事故防止の認識新たに 五戸地区交通安全大会

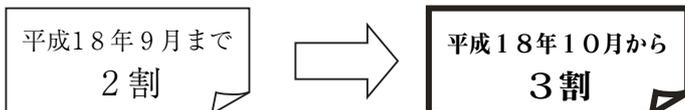
- ・倉石温泉カラン・シャワー配管等改修工事費 298万円
 - ・小学終了前特例給付被用者・非被用者児童手当 8,225万円
 - ・身障者居宅生活支援事業相互利用委託料 △235万円
 - ・精神障がい者地域生活支援事業補助金 △216万円
 - ・身体障がい者施設訓練等支援費 △700万円
 - ・知的障がい者施設訓練等支援費 △1,000万円
 - ・知的障がい者居宅生活支援費 △1,372万円
 - ・小学3年終了前特例給付被用者・非被用者児童手当 △5,900万円
 - ・病院事業会計負担金 2億円
 - ・病院事業会計健診業務負担金 2,415万円
 - ・保健衛生業務システム導入委託料 517万円
 - ・アグリ・チャレンジャー支援事業費補助金 2,834万円
 - ・営農飲雑用水施設管路設置工事費 543万円
 - ・町道維持修繕工事費 910万円
 - ・道路ネットワーク整備費 1,350万円
 - ・宅地造成事業等基本設計業務委託料 208万円
 - ・上市川保育所園庭拡張工事費 1,850万円
 - ・上市川団地地区公共分造成工事費 2,500万円
 - ・住宅建設等工事費 265万円
 - ・宅地造成事業等測量設計調査業務委託料 △311万円
 - ・学校給食センター食器等購入費 1,170万円
 - ・中学校体育大会等出場交付金 343万円
 - ・スポーツ交流センター外壁塗装工事費 504万円
- これらの財源は地方交付税、国・県支出金、基金繰入金などを充当します。

平成18年10月から

国民健康保険と老人保健の一部が変わりました

高齢者(現役並み所得の方)の自己負担が変わりました

70歳以上の高齢者のうち、現役並み所得者(老人保健対象者も含む)の自己負担割合を、現役世代の方と同様の3割負担となりました。



(参考)

現役並み所得者…課税所得145万円以上の高齢者
現役並み所得となる世帯の収入(平成18年8月から)

夫婦2人世帯	520万円以上(年収ベース)
単身世帯	383万円以上(年収ベース)

医療費の自己負担限度額が引き上げられました

70歳未満の方

平成18年9月まで		平成18年10月から	
上位所得者 〔基礎控除後の所得 670万円以上〕	139,800円+ 〈医療費-466,000円〉×1% (77,700円)	上位所得者 〔基礎控除後の所得 600万円以上〕	150,000円+ 〈医療費-500,000円〉×1% (83,400円)
一般	72,300円+ 〈医療費-241,000円〉×1% (40,200円)	一般	80,100円+ 〈医療費-267,000円〉×1% (44,400円)
低所得者 (住民税非課税)	35,400円 (24,600円)	低所得者 (住民税非課税)	35,400円 (24,600円)

70歳以上の方(老人保健対象者も含む)

平成18年9月まで			平成18年10月から		
	外来 (個人ごと)	自己負担額		外来 (個人ごと)	自己負担額
現役並み所得者 (課税所得145万円以上)	40,200円	72,300円+ 〈医療費-361,500円〉×1% (40,200円)	現役並み所得者 (課税所得145万円以上)	44,400円	80,100円+ 〈医療費-267,000円〉×1% (44,400円)
一般	12,000円	40,200円	一般	12,000円	44,400円
低所得者 〔住民税 非課税〕	Ⅱ	8,000円	低所得者 〔住民税 非課税〕	Ⅱ	24,600円
	Ⅰ 〔年金収入 65万円以下等〕				

(注1) 金額は1か月当たりの限度額。()内の金額は、多数該当(過去12か月に3回以上高額療養費の支給を受け4回目以降の支給に該当)の場合。

(注2) 公的年金等控除の減縮および老年者の廃止に伴い、新たに現役並み所得者に移行する70歳以上の方は、平成18年8月から2年間、自己負担限度額を一般並み(44,400円)に据え置きます。

※人工透析を要する70歳未満の上位所得者については、自己負担限度額が1万円から2万円に引き上げられました。

出産育児一時金の見直しを行いました

少子高齢化対策の一環で、出産育児一時金が30万円から35万円に引き上げられました。



問い合わせ先 役場住民課国保班 電話62-2111 内線115~7



現在社会はまさにストレス社会です。私たちはいつでも気分が良いわけではなく、多かれ少なかれだれでもストレスを抱え、精神的に落ち込んだり疲れたりすることが多々あります。

『うつ病』 について知っておこう！

憂うつな気分や不眠、食欲がない、ひどく疲れる、何もやる気が出ないなどの症状が長く続きます。高齢者に多く、認知症と間違われやすかったり、身体の症状に隠れていることも少なくありません。



うつ病は「心の風邪」ともいわれ、特別な病気ではありません

きちんと治療すれば治る病気です。

→正しい服薬が基本です。素人判断でやめたり、減らしたりしてはいけません。

《家族や周りの人が気を付けること》

- 特に高齢者の場合、体力の衰え、退職、親しい人との別れなどの喪失体験、社会的孤立からくる慢性的なストレス、悲しい出来事が多い世代であることを理解してあげましょう。
- つらい立場を理解し、役に立たないと感じさせるような言動や、不用意に頑張らせたり励ますことは避けましょう。
- できないことや失敗したことを注意せず、無理しなくていいことを優しく伝え、見守ってあげましょう。
- うつ病のサインに気付いたら、かかりつけ医に相談したり、専門医（精神科）の受診を勧めましょう。

講演会開催のお知らせ

五戸地域介護支援専門員等研修会

ちよつと一息

和尚さんのお話 聞いてみませんか？

と き 平成18年11月17日(金) 18:00~19:30
 ところ 町立公民館 小ホール
 テーマ 『価値観の響育 一命の尊さ一』
 講師 南宗寺住職 田口 豊實 氏
 対象者 介護支援専門員、介護サービス職員、一般町民、その他関係者

【問い合わせ・申し込み先】

福祉課 高齢化対策班

※申し込み期限は11月15日(水)です。

文芸部のく

《川柳》

気が付けば小さくなりし虫の声
 数合わせ家族総出の運動会
 思い出がアルバム溢れ戻りたい
 プラス思考悟りて人生楽になり
 せかせかと明け暮れ日々や時またず

北野 小雪 (浅水)
 河守田邦博 (正場沢)
 河守田静子 (正場沢)
 久保田玲子 (菖蒲川)
 佐々木はるの (中市川)

《俳句》

峡宿の下駄のここちや秋の草

土嶺 蜻蛉 (古街道)

《短歌》

曼珠沙華入り日を待ちてはつと咲き
 彼岸明けは静かに萎んで消える
 草刈りしあとに小さきコスモスや
 一輪咲せ可愛くきれい

瀬川 きゑ (下大町)
 鳥谷部せぬ (ひばり野)

豊作の秋に休耕田多く
 隙間なく植えた昔なつかし
 新ごぼうさがさがきすれば香りたち
 指の残り香容易にきえず

藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)
 高谷 トヨ (上大町)

秋晴れにコンパインの音おちこちに
 踊る稲穂に風のさわやか

田代十志男 (上市川)

萩の花今年も見れた山路で
 夕焼けに映え垂れて咲きおり

橋 ミネ子 (北市川)

田も畑も責任おえて休んでる
 そつとしておこうみんなありがとう

高嶋 春松 (野月)

●皆さんの作品を「文芸このへ」に発表してみませんか。
 川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
 お待ちしております。

全国糖尿病週間

11月6日～12日

講演会のお知らせ

糖尿病に関する講演会を開催します。多数ご来場ください。(入場無料)

日時 11月9日(木)
17:15～18:00

場所 五戸総合病院
1階講義室

演題 いまなぜ…血管なのか
～メタボリックシンドローム
と血管障害～

講師 市来 正隆先生
JR仙台病院 副院長 地域医療連携室長

病院まつり 開催

11月9日(木)・10日(金)

五戸総合病院では、地域の皆様との連携を深めるため“病院まつり”を開催します。職員一同、ご来院を心からお待ちしております。

作品展示 10:00～14:00

リハビリ科の患者さんの作品や職員の裂織、パッチワークなどの作品を展示します。

10日(金) 院内コンサート

16:00～17:00 ・琴伝流大正琴の演奏
中央待合ホール ・赤坂きよみさん他による新舞踊

糖尿病・健康相談コーナー 10:00～13:00

“メタボリックシンドローム…あなたは大丈夫？”が今年のテーマです。体脂肪を燃やす運動を一緒に行ってみませんか。(血圧、体脂肪、血糖値の測定コーナーもあります。)

ホスカフェ 11:00～13:00

美味しいコーヒーを味わってください。(無料)



ケーキ・サンドイッチの販売 11:00～13:00

数に限りがありますので、お早めどうぞ。



地域総合医療の拠点に

五戸総合病院

114

●五戸総合病院医師一覧表(11月)

診療科	内科		循環器(糖尿病)	外科			産婦人科	小児科	整形外科	脳神経外科	眼科	耳鼻科		皮膚科									
	副院長	科長		院長	医療局長	非常勤						非常勤	非常勤		非常勤								
職名	副院長	科長	副院長	院長	医療局長	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤									
医師名	新井田修久	田口順	對馬清人	東山明弘	三浦昌人	大根田昭	蝦名宣男	渡部秀一	原田昭彦	大沼忍	井戸川敏彦	笹野拓也	(弘前大学)	三上靖隆	(弘前大学)	深瀬栄一	藤原貴光	廣瀬由紀	袴田真理子	丸屋信一郎	南場淳司	(東北大学)	
備考				水曜日の午後	木曜日	第1・3火曜日	(科長)							第2・4金曜日	木曜日	火曜日	木曜日	月曜日	木曜日	木曜日	木曜日	木曜日	木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●9月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 4,294 (4,445)	619 (756)	676 (700)	1,066 (951)	338 (278)	520 (634)	1,927 (2,049)	732 (679)	204 (217)
	入院	2,408 (2,577)	417 (398)	288 (331)	54 (17)	80 (77)	0 (0)	430 (541)	341 (435)	0 (0)	4,018 (4,376)
4月からの延患者数	外来	25,842 (26,279)	4,000 (4,179)	4,114 (4,076)	6,194 (6,026)	2,221 (2,269)	3,611 (4,431)	11,845 (12,172)	4,420 (4,179)	1,226 (1,248)	63,473 (64,859)
	入院	16,201 (16,127)	2,163 (2,327)	1,577 (1,883)	231 (192)	235 (315)	0 (0)	2,596 (3,118)	2,362 (2,445)	0 (0)	25,365 (26,407)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

自衛官募集

●募集種目

自衛隊生徒

●受験資格

17歳未満の男子で中卒(見込み)者

●申し込み期間

平成18年11月1日(水)から平成19年1月9日(火)まで

●第1次試験日

平成19年1月13日(土)

●問い合わせ・申し込み先

自衛隊八戸地域事務所
TEL 45-11920

最低賃金改正のお知らせ

青森県最低賃金は、10月1日から時間額610円に改正されました。産業別最低賃金(4業種)が適用される労働者を除き、県内で働くすべての労働者に常用・臨時・アルバイト等を問わず適用されます。

●問い合わせ先

青森労働局 賃金室
TEL 017-734-4114

石綿業務に従事した離職者に対する特別健康診断

青森労働局では、過去に石綿を製造または取り扱う作業に従事し、何らかの理由により石綿健康診断を受診できない退職者に対して、無料で健康診断を実施します。

●対象者

次のすべてに該当する方
①従事していた作業が特定できること

②初回ばく露から10年以上経過していること

③石綿作業場が廃業または退職者の健康診断を拒否するなどの理由により、石綿健康診断を受診できないこと

④石綿に係る健康管理手帳を所有していないこと

●受付期間

平成18年11月1日(水)から11月17日(金)まで

●問い合わせ先

(財)八戸市総合健診センター
TEL 45-9131

セイヨウオオマルハナバチの使用許可について

トマトの授粉などに使用されるセイヨウオオマルハナバチは、逃げ出すと生態系に被害をもたらす恐れがあるため、今年9月1日から国の法律に基づき特定外来生物に指定され、飼養や保管、運搬などが規制されています。

引き続き授粉用昆虫として使用する場合は、逃げ出さないようネット展開を行うなどの条件を守り、環境省の許可を得る必要があります。

●許可申請期限

平成19年3月1日(木)

●問い合わせ先

・環境省東北地方環境事務所
TEL 022-722-2876
・県自然保護課
TEL 017-734-9257

11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待は子どもの心身に深い傷を与え、健やかな成長に大きな影響を及ぼします。「そんなつもりはなかった」としても、子どもにとって有害なら、それは虐待です。

○身体的虐待

体に傷を負わせたり、傷を負わせる恐れのある暴行を加えること

○性的虐待

性的ないたずら、わいせつな行為を子どもにしたりさせたりすること

○ネグレクト

食事を与えない、病気になるっても病院に連れて行かないなど、保護者としての監督を著しく怠ること

○心理的虐待

言葉で脅す、無視するなど子どもの心に傷を与える言動を行うこと

●問い合わせ先

・役場福祉課
TEL 62-2111内線251
・八戸児童相談所
TEL 27-2271

国民年金基金に加入しませんか

国民年金基金は、自営業などの方が豊かな老後生活を過ごせるよう、国民年金に上積み年金として給付する公的な年金です。掛金は口数制で何口からでも始めることができます。

●対象者

20歳から60歳未満までの国民年金第1号被保険者

●問い合わせ先

青森県国民年金基金
TEL 0120-6514192

農地の買受人募集

大字倉石又重字山田121

田 1、263m²

同所 122

田 3、174m²

同所 123

田 1、410m²

●申し込み期限

平成18年11月20日(月)

●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局

TEL 62-2111内線431

排水設備工事配管工認定・更新講習および責任技術者更新講習の実施について

●日時

配管工認定講習

平成19年1月25日(木)

責任技術者更新講習

平成19年1月29日(月)

配管工更新講習

平成19年1月30日(火)

※各日とも午後2時～

●場所(八戸会場)

八戸プラザホテル プラザ

アーバンホール

●申し込み方法

平成18年12月5日(火)から12月21日(木)までに役場

上下水道課(分庁舎)へ申込書類を持参(郵送不可)

●問い合わせ先

青森市上下水道部総務課内

日本下水道協会青森県支部

TEL 017-734-5056

役場上下水道課

TEL 62-2111内線451

発達障がい等親子相談

●対象児

小学校入学前の幼児が主な対象です。

言葉や遊び方で気になることがある

落ち着きがなく衝動的な行動がみられる

こだわりを持ち一人で遊ぶことを好む

コミュニケーションがうまくとれない など

●内容

専門スタッフによる子どもの状況に合わせたアドバイ

スや情報交換

●日時

申し込み状況により後日お知らせします。

●場所

町立公民館(人数により変更する場合があります。)

●申し込み期限

平成18年11月30日(木)まで

●問い合わせ・申し込み先

三戸郡地域生活支援センター

(五戸小学校向かい)

TEL 62-6183

パロマ工業 に対する緊急命令について

パロマ工業(株)のガス瞬間湯沸器7機種に、消費者の生命

に危害をもたらす欠陥が認められることから、経済産業省

では同社に対して、該当製品

の点検・回収などを行うよう緊急命令を発動しました。次

の製品をお持ちの方は、至急同社に問い合わせください。

●製品名

ガス瞬間湯沸器

●品番

PH-OF (○に入る数字

が81、82、101、102、

131、132、161)

●製造年月

昭和55年～平成元年7月

●問い合わせ先

経済産業省 製品安全課

TEL 03-3501-4707

●パロマ工業(株)

TEL 0120-314-552

退職金の準備は万全ですか？

中退共制度(中小企業退職

金共済制度)は、国の法律に

基づいた中小企業のための退職金制度です。

掛金の一部を国が助成

●制度の特色

掛金は全額非課税

・掛金は全額非課税

・パートタイマーなどの方も加入可能

●問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構

中退共事業本部

TEL 03-3436-0151

税 目

農家が農作業機械に使用する軽油は、申請が認められた場合、免税証が交付され軽油

取引税が免除されます。

●注意事項

継続手続きの場合も耕作証

明書が必要です。新規申請

役場農林課 TEL 62-2111内線415

等の場合、詳細は左記に問い合わせください。

●問い合わせ先 三八地域県民局県税部

TEL 27-5111内線210

月 日	対象地区	受付時間	場 所
11月8日(水)	上市川 切谷内	午前 9時30分～11時30分 午後 1時～3時30分	瑞穂館
11月9日(木)	五戸・蛭川 豊間内	午前 9時30分～11時30分 午後 1時～3時30分	役場(本庁舎) 2階会議室
11月10日(金)	浅田	午前 9時30分～11時30分 午後 1時～3時30分	浅水活性化センター
11月20日(月)	倉石石沢 倉石中市 倉石又重	午前 9時30分～11時30分 午後 1時～3時30分	倉石コミュニティセンター

11月の 行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ
TEL62-2111 五戸町役場

- 3日(金)～5日(日)
五戸町産業と文化まつり
五戸ドーム、町立公民館
- 4日(土) えほん工房
10:00～ 町図書館
- 5日(日) おもしろ科学教室
13:30～ 町図書館
- 15日(水) 三戸郡連合婦人会演芸フェスティバル
13:00～ 町立公民館
- 23日(木) 真島茂樹トーク&ライブコンサート
昼の部14:00開演 町立公民館
夜の部18:00開演

11月の 献血

献血であなた自身も 健康管理

検査サービスとして生化学検査結果をお知らせしています。

- 4日(土)
9:30～15:30 (株)東北山田車体工業
(産業まつり会場五戸ドーム隣り)
※駐車場はひばり野スポーツ交流センターをご利用ください。

11月の 相談

相談は無料です

- 5日(日) 労働問題110番(司法書士無料電話相談会)
10:00～16:00 TEL017-721-2229
TEL017-721-2254
- 14日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
13:30～16:00 社会福祉センター
- 17日(金) 女性のための人権相談所
8:30～17:00 面接相談 法務局八戸支局
電話相談 TEL24-3346
- 19日(日) 表示登記無料相談会
10:00～15:30 八戸市民会館、十和田市民会館
- 28日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日
みんなの保健室(健康相談)
13:00～15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

町図書館からのお知らせ

蔵書点検のため、11月24日(金)から30日(木)までを特別休館日とします。

TEL 61-1040

高齢者インフルエンザ予防接種実施中

実施期間 12月15日(金)まで

接種は自らの意思で希望する場合に限り行います(個人通知いたしません)。詳しくは、9月22日付の毎戸配布通知をご覧ください。役場保健衛生課☎62-7958へお問い合わせください。

対象	・接種日において満65歳以上の方 ・満60歳以上満65歳未満で心臓・じん蔵・呼吸器の機能などの障がい有する方(障がい者手帳提示)
実施場所	五戸総合病院☎61-1200 田中医院☎61-1155 山崎内科医院☎62-5828 松尾医院☎62-3567 倉石診療所☎77-3111

国民生活金融公庫

年末資金の申し込み・相談受付中

— 新規開業、第二創業を考えている方へ — 【新規開業ローン】

	運転資金	設備資金	このほか使い道によって利用できる特別貸付制度があります。
融資額	7,200万円以内 (ただし、運転資金は4,800万円以内)		
返済期間	5年以内	15年以内	
基準利率	年2.3%～(9月13日現在)		

— ほとんどの業者の方へ — 【国の事業ローン】

	運転資金	設備資金	このほか経済対策に伴う特別貸付制度(セーフティネット貸付)があります。
融資額	4,800万円以内		
返済期間	5年以内	10年以内	
基準利率	年2.3%～(9月13日現在)		

— 教育資金を検討している方へ — 【国の教育ローン】

対象	高校・短大・大学・専門学校などに入学・在学する方の保護者で、世帯の年間収入が990万円(事業所得者については770万円)以内の方		
融資額	生徒・学生1人につき200万円以内		
返済期間	10年以内		
利率	年2.45%(9月13日現在)		
用途	入学時・在学中に必要な費用		

問い合わせ先 国民生活金融公庫八戸支店 TEL 22-6274

11月9日は「119番の日」

- 👉 火事・救急の区別
- 👉 住所(場所)、付近の目標
- 👉 内容を簡単に
- 👉 あなたの氏名、通話している電話番号

携帯電話

- ・運転時は安全な場所に停車してから
- ・通報場所が分からない場合は、近くの人に聞くか、周りの建物・看板・電柱などを見て住所を確認
- ・消防本部から問い合わせることがあるので、電源を切らない

郷土探訪

「古里の巨樹を訪ねて③五戸」

奥州街道の赤松【アカマツ】

(町天然記念物)

国道四号の大学沢を通過すると、東京に向かって左側の杉林の中にアカマツがある。独立樹のように見えるが、昔は道の両側で並木をなして風よけ日よけになっていた。特に大学沢付近、塚の根にあった並木松は見事なもので、一里塚を出発点に一本松の郡境まで続いていた。

旧奥州街道では、大木にハチの巣を作り採取する風景も見られたが、三十年前の昔の話となっている。
戦後、砂利道から道幅を拡張して舗装にする際、左右の松はみな抜根されてしまった。現在残っているアカマツは樹齢約二百五十年、胸高直径九十七センチ、樹高二十メートル。三戸から野辺地までの並木松では一番背の高いアカマツとい

いわれる。

岩手県並木年表によると、

この松並木は明暦三年（一六五七年）、南部重直の世に「領内諸街道を改修して松樹を植えて並木となす」とある。

野月の櫟【ケヤキ】

(町天然記念物)

上大町野月の三浦功邸（三

伝宅）の庭に樹齢四百八十年といわれるケヤキの大木がある。稲荷神社境内から野月にかけて、風よけのため一直線に植林されたらしい。年寄りの話では、切り株が飛び石のように残っていたというが、今ではここだけ。

三伝宅は江戸時代からの旧家で、明治九年と明治十四年の二回、明治天皇がお休みになされた。また、明治三年には会津藩主の幼君松



八幡宮のイチイ（昭和40年の姿）

平慶三郎が三か月寝食した屋敷でもある。戦前は文部省指定の史跡となっていた。

八幡宮の櫟【イチイ】

(町天然記念物)

川原町の八幡宮境内に樹齢四百年以上といわれるイチイ（オンコ）がある。美しさと傘のような枝張り、町内随一と称される。昭和九年九月、八幡宮再建の時、整地作業で根元から一メートルの高さまで埋められた。ほかの樹種であれば枯死するのに、七十二年経つ今でも旺盛に成長を続けている。

戦前戦

後を通してイチイの下で観桜の宴が催され、百人前後の町民が車座にな



専念寺の杉は芯が空洞化していた

って利用したものである。

昭和五十年七月一日、「町の木」に指定。今では片枝が六メートルまで伸び、三十本の支柱で支えられている。

川原町自治会では去る七月十五、十六日の二日間、延べ四十人で十数年ぶりに支柱の交換と枝打ちを行っている。そして「町の木はみんなで守ろう」と語り合った。

「メモ」

稲荷神社境内のケヤキは樹齢四百年以上の巨木だが、中段から折れて町文化財指定が解除された。

樹齢五百年以上といわれた専念寺の杉は、諸般の事情から切り倒されている。中心部分の芯は空洞となっていた。

五戸町文化財審議委員長

三浦 榮一

町の人口

	(前月対比)	
男	10,083人	(+6)
女	10,810人	(+8)
総人口	20,893人	(+14)
世帯数	6,905世帯	(+3)
平成18年10月1日現在		

11月の納期

納期限	11月30日
固定資産税	第4期
国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期

あたたかい善意

児童図書拡充資金としてみちのく銀行労働組合（中澤章執行委員長）から図書カード5万円分